

A 学習指導

①	授業においてICT機器の効果的な活用を図り、授業改善に努める。
2	授業をととして生徒の学習意欲を高め、補習や補充等の課外活動を活用し、学力の定着に向けた取り組みを推進する。
③	総合的な探究の時間などの授業を通して、図書館の利活用を推進し、生徒の読書活動の促進を図る。

B 生活指導

1	新型コロナウイルス感染症について、感染症法上の変更に伴う政策や措置に留意しながら、生徒の安全・安心が確保できるよう、引き続き必要な感染症対策に取り組む。
2	他者と友好的なコミュニケーションをとり、協働していく力を育むため、自ら積極的に挨拶する生徒を育てる。
③	スマートフォンの指導方針と使用規定の見直しを行う。
④	いじめ問題に積極的に取り組み、問題に対して組織的に対応し、安心・安全な学校を作る。

C 進路指導

①	進路ノートを有効活用し、進路希望に応じた生徒の主体的な学習活動への取り組みや時間管理能力を向上させる。
2	進路指導を効果的に行うため、模試結果などを全体で共有し、模擬試験の種類や時期、また受験の仕方について見直しを行う。

D 人権教育等

1	人権教育に関する教員研修のさらなる充実を図る。
2	教育相談、特別支援教育など配慮が必要な生徒への対応をさらに充実させるため、教員間の連携を一層密にし、外部機関との連携も積極的に行う。

E 行事計画

①	生徒が自ら地域の課題を発見できるよう、地域との連携を深める活動を計画する。
2	地域との連携による主権者教育の推進のため、外部機関と連携を図り、講演会や研修会等を充実させる。

F 施設・設備

1	校内のネット環境や、電源等の課題解決に向け検討を行う。
②	机・椅子など老朽化した設備の更新を行う。
3	節電や環境保護に配慮する意識を醸成するための取り組みを行う。

G 広報活動

①	学校ホームページを整理し、早くわかりやすい情報提供を活発に行う。
---	----------------------------------

計 17 施策 (うち重点 8 施策)